

みんなの ひろば

秋の出雲街道をカップルが走る

第1回出雲街道根雨宿おしどりマラソン全国大会

町に飛来するオシドリにちなみ男女がペアになって走る「第1回出雲街道根雨宿おしどりマラソン全国大会」が、11月2日、根雨地内で開かれました。

大会には、広島、岡山、島根県など県内外から55組（110人）が参加。カップルがそろって走るコースと、カップルが順番に走り、最後にそろってゴールする順位を



自分のペースで楽しく走る

競うコースで健脚を競いました。参加した夫婦や家族、友人などのカップルは、出雲街道の風情が残る根雨の街中を沿道の温かい声援を受けながら走り抜けました。順位を競うコースに参加した米子市、角幸三郎さんは、街並みを見ながら夫婦で走り、心地よい汗を流しました。楽しい大会なので、来年もぜひ参加したいです」と話していました。

同大会は、地域の活性化と歴史ある街並みを見ながら楽しんで走ってもらい、お互いのきずなを深めてもらおうと同実行委員会（安達幸博大会長）が企画。オシドリが飛来するこの時期に合わせて開かれました。



山頂に記念碑を建て、完成を祝う関係者ら

宝仏山の山頂に記念碑

「こうぎんすぎの子会が山頂に

昨年3月に大山隠岐国立公園に編入された宝仏山（標高1500メートル）の山頂に、10月20日、記念碑が建てられ、関係者らが山頂で記念碑設置を祝いました。建てたのは「こうぎんすぎの子会」（冥賀宏忠会長）。150キロの石碑を担いで上がり、山頂に「宝仏山山頂」（高さ1メートル20センチ、横45センチ）の記念碑を建てました。冥賀会長は「ここで記念写真を撮る人が増えればうれしいです」と話していました。宝仏山は、登山道も整備され、毎年多くの人々が登山に訪れています。

秋のふるさと味の覚を届ける

大好評、大阪府大東市で農産物直売市

日野町の特産品を都会の人に味わってもらおうと、11月2日、大阪府大東市で、農産物直売市が開かれました。

町からJA鳥取西部日野町支部女性会、町関係者らが「大東市朋来ほづらい住宅公園ひろば」で、町内産の米やソバ、野菜、農産物加工品などの特産品を販売。たくさんの人々が市を訪れ、両手に袋を抱えながら商品を買って求めています。

この直売市は、2年前から開かれており、毎年大好評。訪れた人たちは「ふるさとの味はとてもおいしい。毎年楽しみにしています」と話していました。



新鮮な野菜などを販売し、にぎわいを見せる直売市